



ちよーこく
記者発表

令和6年12月19日

本紙の投込みをもって解禁

今冬に向けた冬期道路交通確保に関する取組状況について

令和4年12月の長岡・柏崎地域における記録的集中降雪に伴う交通障害や、昨冬の雪害対応を踏まえた冬期道路の管理について、長岡国道事務所における取組状況をお知らせします。

○令和4年12月長岡・柏崎地域の大雪を踏まえた冬期道路の対応について〔別紙1のとおり〕

○昨冬の雪害対応を踏まえた冬期道路の管理について

- ・除雪機械の3台増強と6台更新〔別紙2のとおり〕
- ・CCTVカメラの7台新設〔別紙3のとおり〕
- ・情報連絡本部の広域連携体制の強化〔別紙4のとおり〕
- ・大雪時における民間施設の緊急待避所使用〔別紙5のとおり〕
- ・道路情報板による英語表示〔検討中〕

引き続き、雪害対策を進めるとともに、関係機関との連携を図り、冬期道路交通の確保に努めてまいります。

配布先

長岡市記者会
長岡地域記者会
三条市記者室
柏崎記者会
小千谷市政記者クラブ
十日町記者クラブ
魚沼記者会
見附市政記者会

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

副所長 やまだ むねあき
山田 宗明

〔電話〕 0258-36-4551

〔FAX〕 0258-33-7566

ふるさとの めくもり伝える 道づくり

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

〒940-8512 新潟県長岡市中沢4丁目430-1

パソコン、スマートフォン
X(エックス)

<https://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/>
https://twitter.com/mlit_chokoku

事務所HP



X(エックス)



◆本検討会では、令和4年12月新潟県中越地域で発生した大雪などの自然災害(豪雪)に対し、人命を最優先に大規模な車両滞留を回避すべく、関係機関が緊密に連携し、出控え等の行動変容の呼びかけや高速道路と国道等の同時通行止めによる集中除雪などによる早期交通確保を図るほか、通行止めなどの最小化に向けた雪に強い道路づくりなど当該地域における冬期道路交通確保に必要な取り組みをとりまとめたものである。

【第1回対策検討会(令和5年1月23日)】

行動計画の見直し

降雪量による行動計画【国】

- 降雪量の閾値による行動計画策定【国】
 - ・実測値判断により機械的に通行止め、集中除雪を実施
- 関係機関と実測降雪量を共有(情報連絡本部開設時)【国】
- 閾値による行動計画の実行力を高めるため、来冬に向けて訓練を実施【国】

情報連絡本部設置基準の追加【国】

- 降雪量の閾値により情報連絡本部設置を自動化【国】
 - ・予測値による従来の設置基準に加え降雪量実測値による設置基準の設定等
- 閾値による情報連絡本部の設置を遅滞なく実行するため、来冬に向けて訓練を実施【国】

国道・高速道路の同時通行止め【国・高速共通】

- 国道と高速道路のどちらかにおいて、交通障害が発生した場合、緊密な連携のもと躊躇なく同時通行止めを実施【国・高速共通】
- 降雪地域への交通流入抑制を実施【国・高速共通】

災害対策基本法の運用見直し

- 降雪量の閾値による災対法区間指定(予防的通行規制区間)【国】
- 車両滞留が発生する恐れがある場合には、閾値により遅滞なく災対法区間指定を実施するものとし、実行力を高めるため、来冬に向けて訓練を実施【国】
- 荷主及び車両管理者への牽引等に関する周知【国】

予防的通行規制区間の追加

- 長岡市福島から小千谷市木津区間の予防的通行規制区間を新設【国】
 - ・閾値による除雪梯団の運用方針を共有[長岡・柏崎]
 - ・受注者等による通行規制要員の確保[長岡・柏崎]
- 柏崎市米山台から同市曾地間の予防的通行規制区間を新設【国】
 - ・柏崎市日吉町～天神町間を通行止めし、県管理区間(R252)を含む柏崎バイパスへの交通誘導
 - ・降雪機関を通じた除雪車の事前配備
- 建設業協会と通行規制要員確保の協力体制を構築【国】

各種情報提供及び出控え広報の強化

各事象毎の情報内容の追加

- 巡回強化などによる安全運転の徹底【高速】
- 出控え広報による交通量抑制【国・高速共通】
- 事前準備【国】
 - ・広報内容及び体制、タイミングを行動計画において事前設定等
 - ・気象(降雪)情報を踏まえた渋滞状況調査人員(地元業者等)の事前確保
- 建設コンサルタンツ協会と定期的に調整を図り、現地調査要員確保の協力体制を構築
- 大雪警報発表時【国】
 - ・道路情報板で「大雪警報発表中」と「不要不急の出控え」表示
- 事象発生時：立ち往生車両発生【国】
 - ・スタック車の情報提供、マスコミに対し定時の記者発表の実施
 - ・滞留しているドライバー向けに定時での情報発信(今後の見通し、乗員保護活動等)
 - ・Twitterによる「大型車チェーン必要」の情報発信

【第2回対策検討会(令和5年3月23日)】

除雪能力を大幅に超える降雪への対応

効果的な広域迂回に関する情報提供【国・高速共通】

- 5機関共同会見(北陸地方整備局、気象庁、NEXCO(東日本・西日本)、北陸信越運輸局)による事前の情報提供、出控え要請の徹底【国・高速共通】

除雪体制・監視体制の強化【国】

- 急勾配区間等に消融雪施設を検討・設置[柏崎]
- 除雪機械の増強(除雪ドーザ)と、大雪予測時の除雪機械事前配置(ロータリ除雪車)により、路肩幅員狭小区間を集中除雪[柏崎]
- R8柏崎バイパスの交通確保を最優先し、市街地部での滞留発生を抑制するため、堆雪処理に時間を要する柏崎高架橋区間等に消雪パイプを設置[柏崎]
- R17高畑南交差点前後に、消雪パイプを設置[長岡]
- 除雪工区境のR17越の大橋付近について、長岡工区、堀之内工区の両工区が重複して除雪し、除雪頻度増[長岡]
- 迅速な除雪作業に向けた体制強化[長岡・柏崎]
- CCTVカメラを増設、監視体制強化[長岡・柏崎]

迅速な予防的通行止めと早期の通行止め解除【国】

- 除雪支障車両の待避スペースを本線脇に確保(非常駐車帯の拡大等)[長岡・柏崎]
- 滞留車両の本線Uターン可能箇所の確保(中央分離帯の開口部設置等)[長岡・柏崎]
- 通行止め規制箇所に職員や規制要員の待機・休憩施設、仮設トイレ設置[長岡・柏崎]
- 駐車場(待避スペース)整備や遠隔操作による通行止め装置導入等、迅速な予防的通行止めに資する施設の整備[その他]

気象予測精度向上による雪氷体制検討【高速】

- JPCZに対する気象予測の継続検討

交通障害の早期解消【高速】

- 大雪予測時、集中降雪時及び通行止め時の1.5車線(1車線+緊急車両通行帯)等の柔軟な交通運用を実施するための目安の明確化(継続実施中)
- 通行止め時においても緊急避難路として高速道路を活用する場合の運用オペレーションの確立
- 上振れした降雪時における応援体制の強化
- ICへのアクセス道路の除雪対応の明確化・緊密な連携

渋滞・車両滞留状況の把握

- CCTVカメラを増設、監視体制強化【国】(再掲)
- 従道路側の状況を早期に確認・共有し、従道路管理者への除雪の要請や自治体を通じた出控え広報を実施する行動計画を立案。実行力を高めるため、来冬に向けて訓練を実施【国】

更なる対応力向上に向けた取り組み

- 降雪量データの補完を目的に、簡易レーザー式積雪深計を5箇所試行設置(R5.2月)、閾値付近の降雪量となる場合、簡易レーザー式積雪深計のリアルタイムデータから面的に降雪状況を把握【国】
- 路面状況や立ち往生車両の早期発見のため、立ち往生発生箇所に簡易カメラ(インターバル式)を6箇所試行設置(R5.2月)、状況把握を強化【国】
- R5年度以降は簡易レーザー式積雪深計、簡易カメラともに箇所を増設し運用【国】

令和4年12月の大雪を踏まえた対応状況について（長岡地区）

別紙 1

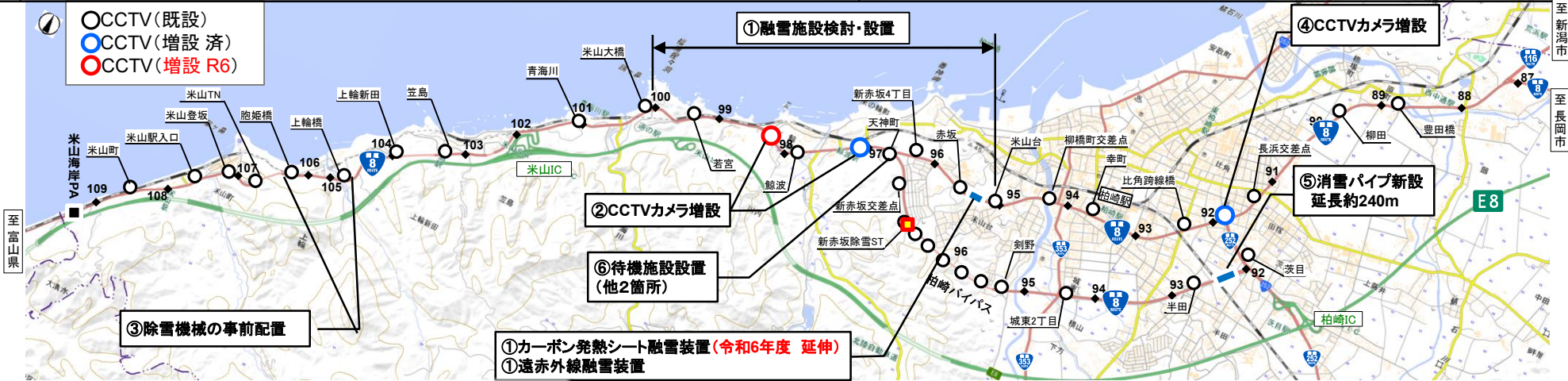
令和4年12月の大雪を踏まえた対応		対応状況
①	場所: 国道8号 50.49kp 中之島見附IC付近 56kp 福島交差点付近 対策: CCTVカメラを増設し監視体制強化 し、滞留・路面状況を早期確認・共有。 従道路管理者への除雪要請、自治体を通じた出控え広報の実施	・国道8号 50.49kp(下)にCCTVカメラ設置 CCTV名: 中之島見附IC1【令和6年度】 56.02kp(下)にCCTVカメラ設置 CCTV名: 福島【済】
②	場所: 国道17号 282kp 長倉IC付近 対策: CCTVカメラを増設し監視体制強化 し、滞留・路面状況を早期確認・共有。 従道路管理者への除雪要請、自治体を通じた出控え広報の実施	・国道17号 281.89kp(下)にCCTVカメラ設置 CCTV名: 長倉【済】
③	場所: 国道17号 280kp 高畑南交差点付近 対策: 本線に 消雪パイプを設置 ⇒ 立ち往生発生を予防(従道路とも除雪連携)	・国道17号 高畑南交差点前後の上り勾配車線に消雪パイプを設置【済】
④	場所: 国道17号 273kp 六日市町付近 対策: CCTVカメラを増設し監視体制強化 ⇒ 本線の路面状況、滞留状況を早期に確認	・国道17号 272.89kp(下)にCCTVカメラ設置 CCTV名: 六日町2【済】
⑤	場所: 国道17号 271kp 越の大橋付近 (隣接工区応援除雪を効率化) 対策: 両工区で重複して除雪 (堀之内工区が除雪区間を長岡側に延伸)。 堀之内工区の除雪梯団用の 回転場を設置 (植栽帯撤去による除雪待避スペース設置)	・国道17号 妙見南交差点に側道を活用した除雪車回転場を確保【済】 ・重複除雪を徹底すべく、除雪作業受注者と除雪方法、実施タイミングを調整【済】
⑥	◆ 長岡工区梯団除雪の分離 (従前からのオペレーション再徹底) 対策: 降雪状況等に応じて 梯団を2班に分離 し、必要な走行車線(上下線)を早期に確保	・除雪作業受注者と梯団2班体制の除雪方法を再確認【済】
⑦-1	◆ 迅速な予防的通行止めの実施体制確保 場所: 国道8号、国道17号の通行止め実施箇所 対策: 通行止め実施箇所における 規制要員の待機・休憩施設の設置(仮設)	・国道8号 坂井北交差点、川崎IC、宮本除雪ST、国道17号 湯沢除雪ST、堀之内除雪ST、木津除雪回転場に規制要員待機施設を設置※【済】 ※仮設プレハブ2棟、仮設トイレ、電源(発電発電機等)
⑦-2	◆ 早期通行止め解除に向けた対策 場所: 国道8号、国道17号 対策: 除雪支障車両の待避スペース、本線Uターン可能箇所 、迅速な除雪作業に向けた体制強化	・国道8号 福島交差点、国道17号 青木町(町田(交)～横枕(交))、下条町(豊詰(交)～片田IC)に待避スペース設置【済】 ・国道8号 中之島見附IC、福島交差点(既設)、国道17号: 青木町(町田(交)～横枕(交))、下条町(豊詰(交)～片田IC)に本線Uターン可能箇所として中央分離帯開口部を設置【済】



令和4年12月の大雪を踏まえた対応状況について（柏崎地区）

別紙 1

令和4年12月の大雪を踏まえた対応		対応状況
①	場所: 国道8号 95kp付近～100kp付近 米山台～青海川付近 対策: 取水が難しい区間であるが、 消融雪施設を検討・設置	・国道8号 ボーリング調査の結果、20m程度まで地下水の取水が不可判定のため 融雪施設を検討中。 【令和6年度継続中】 ・国道8号 米山台に遠赤外線融雪＋カーボン発熱シート融雪を試験導入 【令和6年度 延伸】
②	場所: 国道8号 97kp・98kp付近 鯨波付近 対策: CCTVカメラを増設し監視体制強化 。本線の路面状況及び滞留状況を早期に確認	・国道8号 CCTVカメラ設置 97.08kp(上) CCTV名: 鯨波1丁目 【済】 98.12kp(上) CCTV名: 鯨波3丁目 【令和6年度】
③	場所: 国道8号 105kp 胞姫橋～上輪橋付近 対策: 海岸部の大雪予測時は、 事前に新赤坂除雪STに除雪機械(ロータリ除雪車、除雪ドーザ) を配置し、橋梁とその前後を集中除雪	・ロータリ除雪車・除雪ドーザ等を事前配置するための体制確保 【済】
④	場所: 国道252号 対策: 日吉町交差点に CCTVカメラを増設し監視体制強化 。R252の除雪状況を確認し、必要に応じて相互除雪を実施	・国道8号 91.8kpに CCTVカメラ設置 CCTV名: 日吉町交差点 【済】
⑤	場所: 国道8号 柏崎BP 92kp 柏崎高架橋 対策: 消雪パイプを検討・設置	・国道8号 柏崎高架橋(下)に消雪パイプを設置 【済】
⑥-1	◆ 迅速な予防的通行止めの実施体制確保 場所: 国道8号、国道116号の通行止め実施箇所 対策: 通行止め実施箇所における 規制要員の待機・休憩施設の設置(仮設)	・国道8号 天神町交差点、米山海岸PA、国道116号 五分一待避所に規制要員待機施設※を設置 ※仮設プレハブ2棟、仮設トイレ、電源(発電発電機等) 【済】
⑥-2	◆ 早期通行止め解除に向けた対策 場所: 国道8号、国道116号 対策: 既設駐車帯整備による 除雪支障車両の待避スペース 、本線Uターン可能箇所、迅速な除雪に向けた体制強化 除雪機械の増強	・既存の駐車帯を降雪前に除雪し、待避スペースを確保するための体制確保 【済】 ・除雪機械3台追加配備(柏崎除雪ステーション: 除雪ドーザ1台、出雲崎除雪ステーション: 除雪ドーザ1台、ロータリ除雪車1台) 【令和6年度】



令和4年12月19日 17時頃
国道8号 柏崎高架橋(下) 積雪状況



【対応⑤: 除雪効率化】
国道8号 柏崎高架橋(下)に消雪パイプ設置

● 国道8号 米山台 融雪装置の試験導入



遠赤外線融雪装置



遠赤外線融雪装置 融雪状況

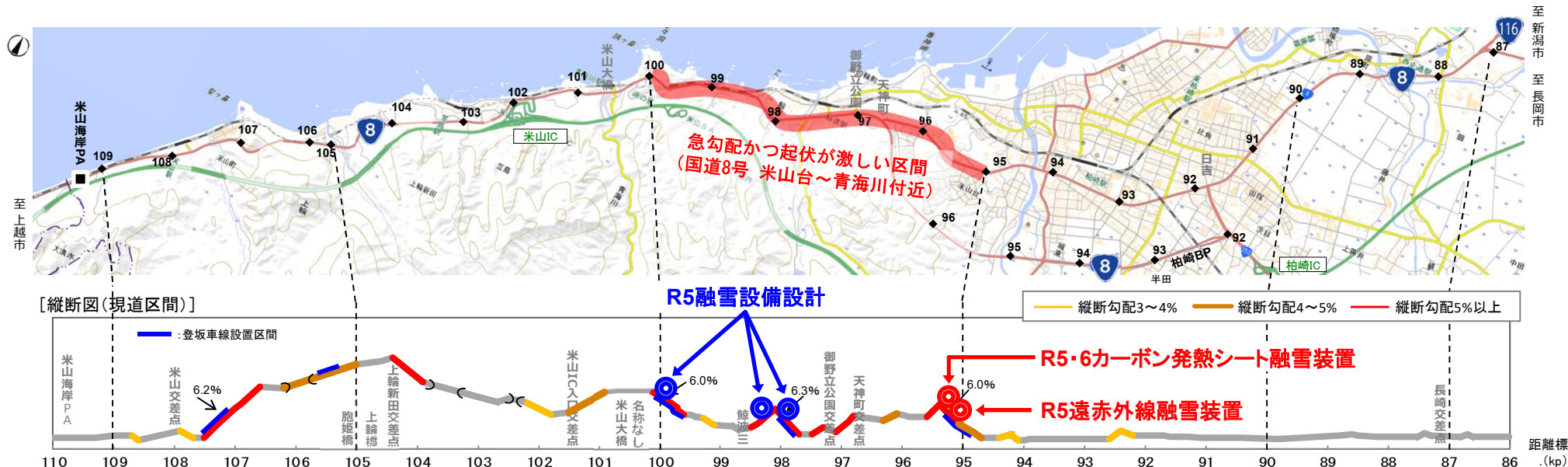
令和4年12月の大雪を踏まえた対応状況について（柏崎地区）

別紙 1

【柏崎地区：米山台～青海川付近】

【鯨波～青海川地区】ボーリング調査の結果、消雪パイプ地下水の取水が困難なため融雪施設を検討（R5年度設計終了）

【米山台】当面の対応方策として遠赤外線融雪＋カーボン発熱シート融雪設置（R5年度設置試行開始）



【様々な融雪技術を試行】

遠赤外線融雪装置：遠赤外線融雪装置から放射された遠赤外線が雪（水分子）と接触し分子を振動させ、熱を発生させることにより融雪

カーボン発熱シート融雪：路面に切り込みを入れてカーボン発熱シートを埋め込み、シートを電気で発熱させて融雪

※遠赤外線融雪は隣接車線にも影響するため、両技術を完全にラップさせず、それぞれの単独区間を設けることで融雪効果の比較を実施

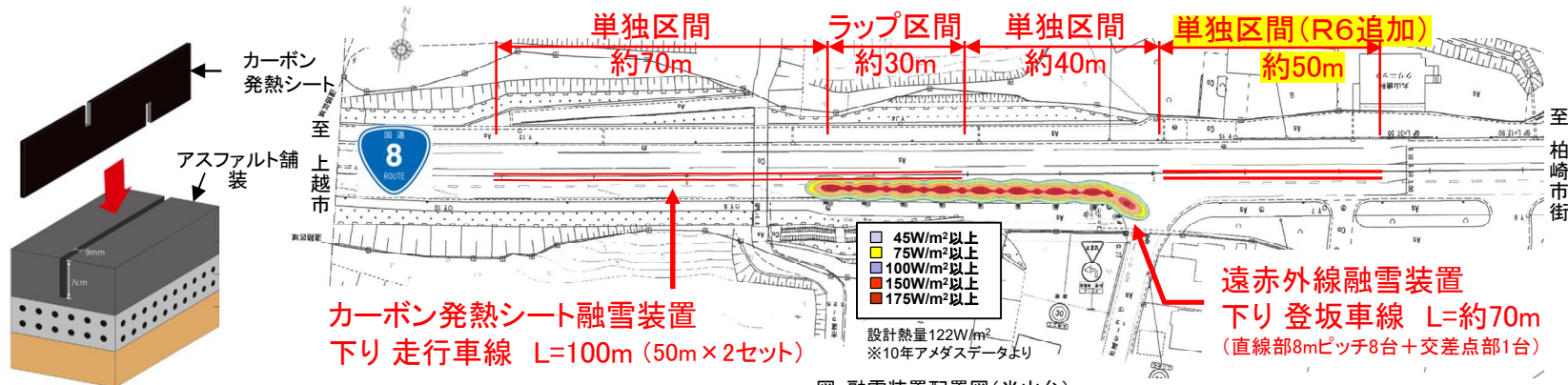


図. 融雪装置配置図(米山台)

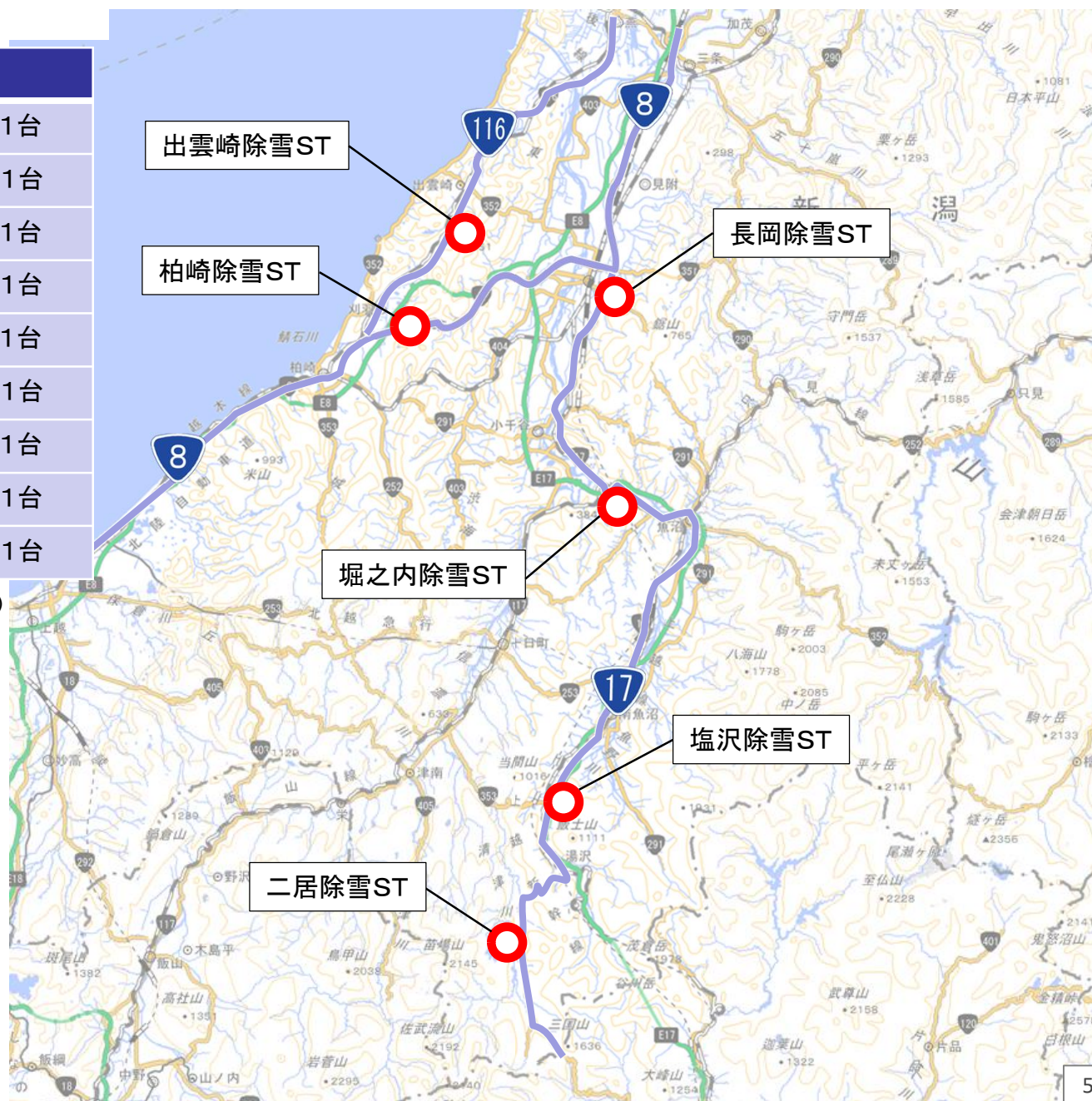


写真. 遠赤外線融雪装置

➤ 除雪機械の増強(追加)・更新

除雪ステーション		増強・更新	
・国道8号	長岡	◇歩道除雪車	1台
	柏崎	●除雪ドーザ	1台
・国道17号	堀之内	◇歩道除雪車	1台
	塩沢	◇除雪グレーダー	1台
		◇歩道除雪車	1台
	二居	◇凍結防止剤散布車	1台
・国道116号	出雲崎	◇除雪グレーダ	1台
		●ロータリー除雪車	1台
		●除雪ドーザ	1台

※ 凡例：●増強（追加）
◇更新



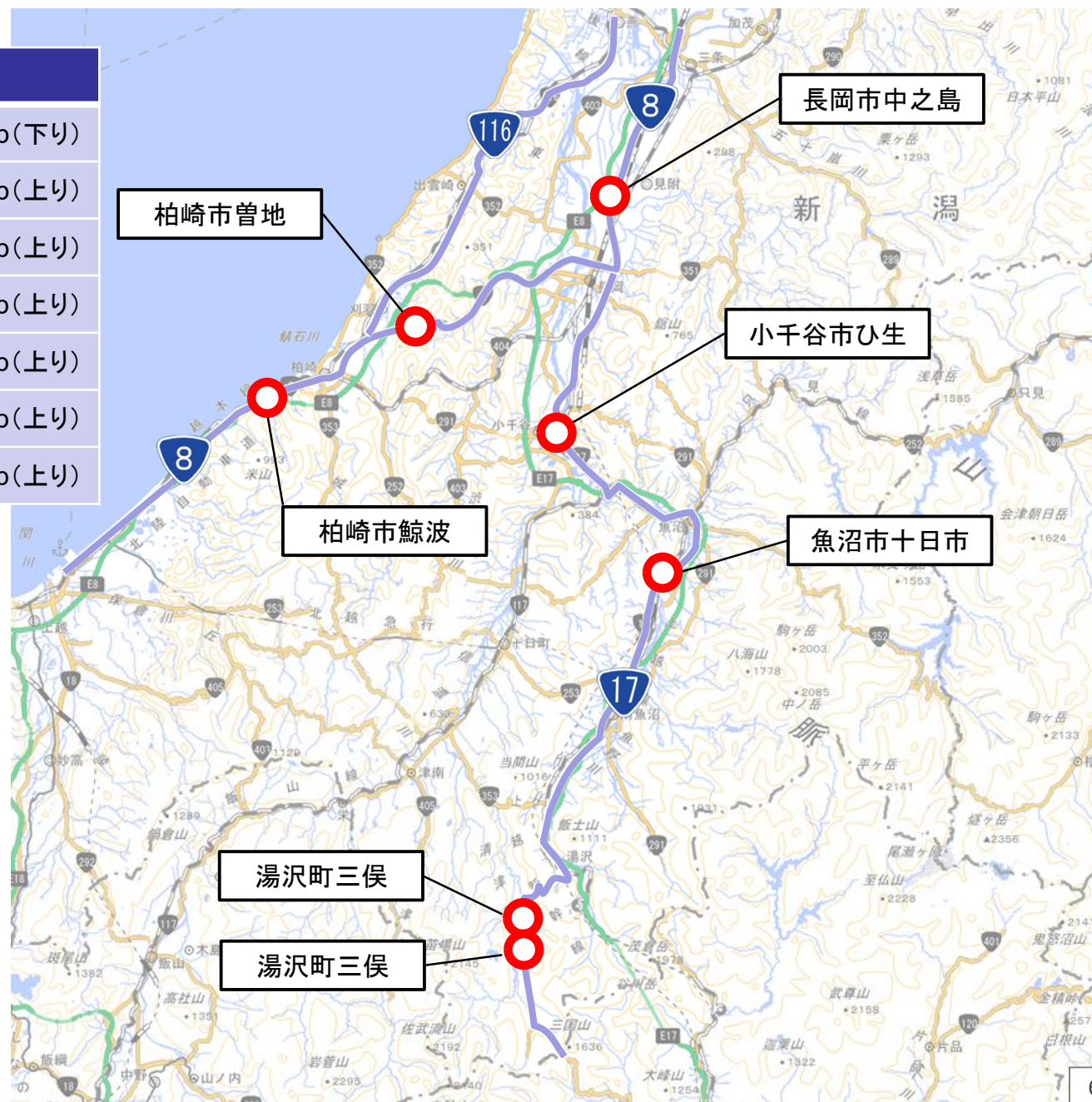
ロータリー除雪車



除雪ドーザ

➤ CCTVカメラの新設

設置位置		
・国道8号	長岡市中之島	50.49kp(下り)
	柏崎市曽地	83.58kp(上り)
	柏崎市鯨波	98.12kp(上り)
・国道17号	南魚沼郡湯沢町三俣	195.68kp(上り)
	南魚沼郡湯沢町三俣	197.52kp(上り)
	魚沼市十日町	241.32kp(上り)
	小千谷市ひ生	265.37kp(上り)



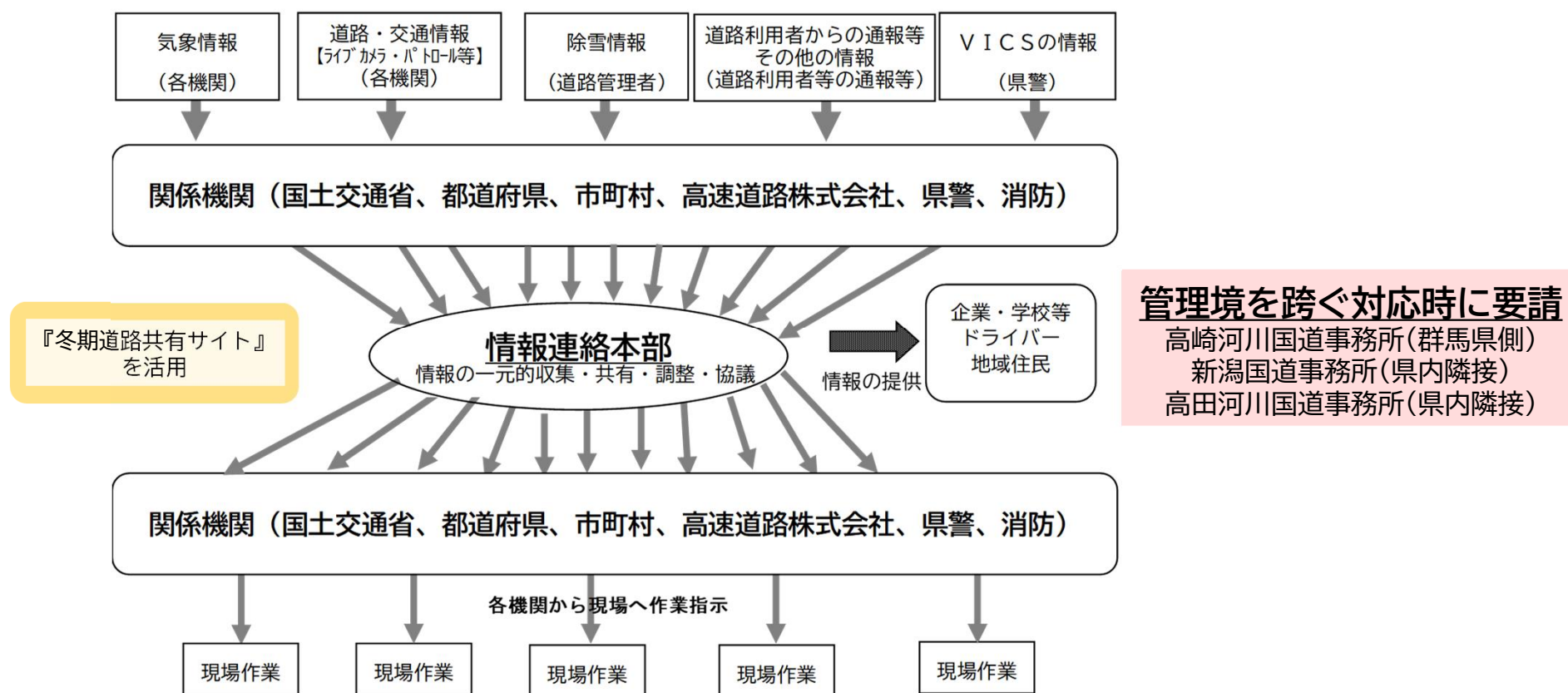
国道8号 長岡市中之島

➤ 情報連絡本部の広域連携体制の強化

県境部などの隣接する道路管理者との管理境を跨ぐ対応について、初期段階から情報連絡本部会議に参加するよう要請。

【情報連絡本部会議の主な業務内容】

- 交通事故・渋滞・交通規制・除雪作業の状況等の情報を一元的に収集・共有
- 各機関で実施する除雪作業、障害の除去や広域的な迂回経路設定について協議・調整
- 収集した情報、除雪等の実施状況、広域的な迂回路の情報提供及び出控えの要請等を道路利用者や地域住民に対して情報提供



昨冬の雪害対応を踏まえた冬期道路の管理について

別紙 5

大雪時における民間施設の緊急待避所使用(ベisia小千谷店)

- ◆ 72時間先の気象予測等で開設調整を開始
- ◆ 国道17号 木津回転場から長岡市方向へのUターン時に使用
- ◆ 通行止め開始時から使用
- ◆ 大型車17台、小型車25台が駐車可能
- ◆ 道の駅や直轄国道の駐車帯との併用



各者の役割

■ ベisia小千谷店

緊急待避所として駐車場、店内トイレ等の提供

■ 小千谷市

ホームページ、SNS等による情報提供

■ 長岡地域振興局 地域整備部 小千谷維持管理事務所

緊急待避所の除雪及び情報提供等

■ 長岡国道事務所

緊急待避所の除雪、仮設トイレ設置及び情報提供等

昨冬の雪害対応を踏まえた冬期道路の管理について

別紙 5

大雪時における民間施設の緊急待避所使用(イオン六日町店)

- ◆72時間先の気象予測等で開設調整を開始
- ◆国道17号 五日町PAから湯沢町方向へのUターン時に使用
- ◆関越自動車道 六日町ICから流出する車両も使用
- ◆通行止め開始時から使用
- ◆大型車43台、小型車105台が駐車可能
- ◆道の駅や直轄国道の駐車帯との併用

各者の役割

■イオン六日町店

緊急待避所として駐車場、専門店館内のトイレ等の提供

■南魚沼市

ホームページ、SNS等による情報提供

■長岡国道事務所、南魚沼地域振興局、東日本高速道路株式会社新潟支社湯沢管理事務所

緊急待避所の除雪及び情報提供等

航空写真

出典: 国土地理院地図



▶ タイムラインの見直し

赤字：見直し箇所

タイム ライン	気象情報	道路状況		情報連絡本部	長岡国道事務所
		高速	国道		
－1w～	週間気象予測 「寒気が強まる予測」			●情報連絡本部の開設可能性事前連絡	
－72h	大雪に関する気象情報 ※72時間先予測で長岡・柏崎地区 において閾値(5cm/h×2h若しくは 10cm/h)等の通行止め判断基準 値を超える予測			●情報連絡本部の開設(WEB会議) ・情報共有と今後の体制の確認 ・関係機関の体制確認 ・「出控え」広報強化(各機関) (防災無線・メール、HP、SNSなど) ・広域的な連携対応の調整・開始	○予防的通行止め体制準備開始 ○「大雪注意喚起」「出控え」広報開始(HP、SNS、道路情報板) ○建設業協会、建設コンサルタント協会及び受注者等への 通行規制(調査)要員の確保調整 ○民間待避所開設の開設調整
－48h	大雪に関する気象情報			●情報連絡会議(WEB会議) ・情報共有と今後の体制の確認 ・「出控え」広報継続(各機関)	○予防的通行止め体制準備 ○「大雪注意喚起」「出控え」広報継続 (HP、SNS、道路情報板)
－24h	大雪に関する気象情報 ※概ねの地域、予想降雪量 ※降雪の始まり			●情報連絡会議(WEB会議) ・予防的通行止め区間(高速・国道)の調整 ・集中除雪、相互支援箇所の確認 ・通行止めの可能性が高い区間の公表 ・広域迂回、出控え広報(各機関)	○予防的通行止め可能性区間公表 ○「大雪注意喚起」「出控え」「広域迂回」の広報強化 (HP、SNS、道路情報板)
－12h ～－6h	大雪警報発令			●情報連絡会議(WEB会議) ・気象情報の共有(予測等) ・降雪実績(テレメータデータ)の共有 (以降定期的に共有) ・各道路管理者の体制の共有	○除雪体制強化 ○降積雪状況、路面状況監視強化 ○「大雪注意喚起」「出控え」「広域迂回」の広報継続 (HP、SNS) ○道路情報板「大雪警報発令中」「不要不急の出控え」表示
－3h	※長岡・柏崎地区において 閾値超過の予測 ※長岡・柏崎地区において 閾値超過を観測	予防的 通行止め 準備		●情報連絡会議(WEB会議) ・予防的通行止め開始時刻の確認 ・予防的通行止め予告広報 (防災無線・メール、HP、SNSなど)	○道路情報板「通行止め予告」表示 ○記者発表「予防的通行止め予告」 「大型車チェーン携行」(－1hまでに) ○予防的通行止め規制準備完了 ○集中除雪準備完了 ○民間待避所の開設準備完了 ○建設業協会、建設コンサルタント協会及び受注者等への 通行規制(調査)要員の派遣準備完了
0h		予防的 通行止め 開始		●情報連絡会議(WEB会議) ・予防的通行規制開始 (高速・国道同時通行止め) ・予防的通行止め広報開始 (防災無線・メール、HP、SNSなど) ・実施状況の共有 ・支援、解除等の調整	○予防的通行止め規制開始 ○集中除雪開始 ○道路情報板「通行止め」表示 ○記者発表「予防的通行止め」